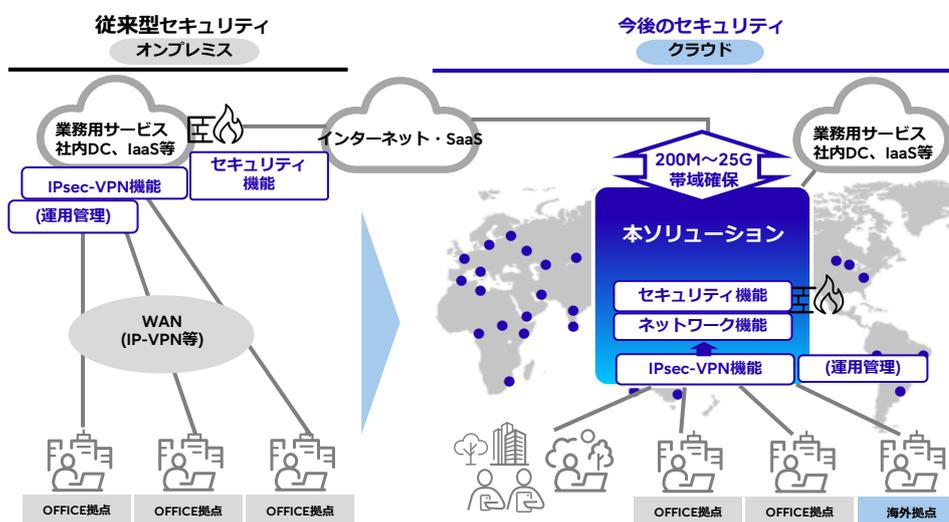


あらゆる場所から一貫した高度なセキュリティ と安全なリモートアクセスを提供するSASEソ リューション

ネットワークセキュリティ市場で注目されているSASE（※）要件にも対応する、パロアルトネットワークス社の高度なセキュリティプラットフォームをベースに、企業の本社／国内拠点／海外拠点、さらにはリモートワークやモバイルユーザーまでを様々なサイバー攻撃から保護することを可能としたクラウド型のネットワークセキュリティソリューションです。

※SASEとは

「Secure Access Service Edge」の略称で、2019年8月にGartner社が公開した「The Future of Network Security Is in the Cloud」で新しく定義されたネットワークセキュリティモデルです。



特長

高度なセキュリティ機能

- 1 次世代ファイアウォール機能をはじめ、既知の脅威への対策(アンチウイルス/アンチスパイウェア/脆弱性防御機能)、未知の脅威への対策(サンドボックス機能)、暗号化通信の可視化(SSL復号)等、高度なセキュリティ機能を標準提供します。

セキュリティ機器の管理/運用の負担が大幅に軽減

- 2 これまで、お客様DC等に集約していたファイアウォールやセキュリティ機能、また当該サービスを利用するためのVPN接続機能を全てクラウドサービスとして提供します。これによりお客様でのセキュリティ機器の管理や運用の負担が大幅に軽減されます。

ロケーションを選ばず様々なクラウドサービスやアプリケーションを統一したセキュリティポリシーで利用可能

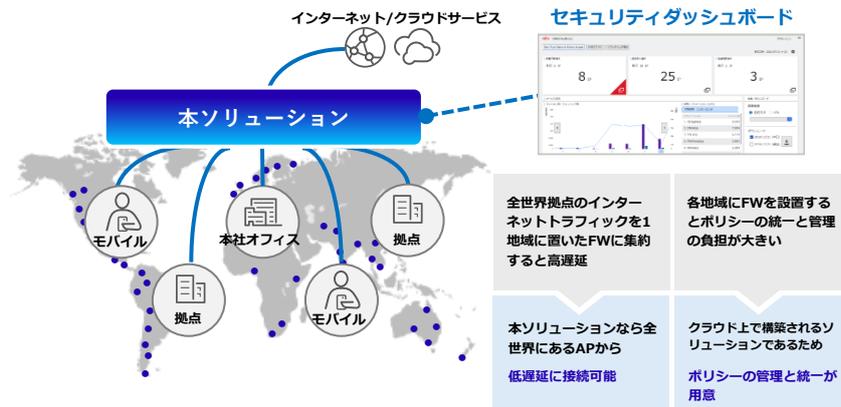
- 3 高度なセキュリティ機能に加えネットワーク機能も拡充されており、帯域確保や拠点間接続、海外接続も可能です。これにより国内外の様々なロケーションから様々なクラウドサービスやアプリケーションサービスに、企業内の統一ポリシーにてセキュアで快適なアクセスが可能となります。

セキュアにすぐにご利用開始

- 4 Prisma Accessの管理基盤 (Panorama) も含め、ファイアウォールポリシー・セキュリティポリシーのプリセットなど、ご利用開始に向け、必要な環境をすべてセットアップしサービス提供します。また、クラウド接続サービスをご利用いただくことで、お客様拠点やリモート環境からお客様専用のセキュアなネットワークを経由し、Prisma Accessに接続可能となります。

ユースケース1

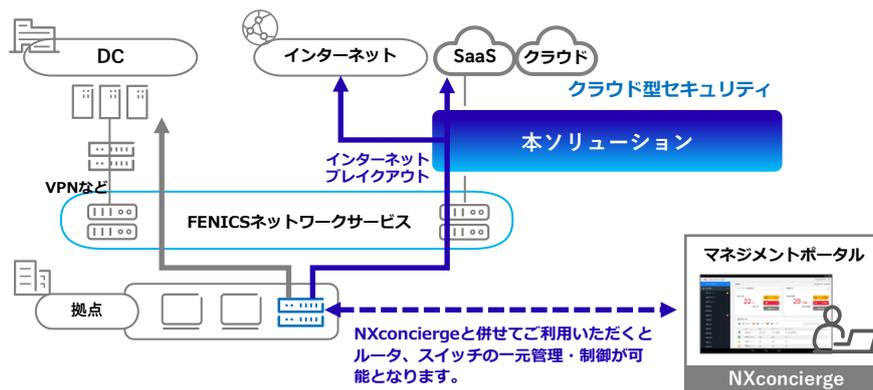
グローバルに展開された拠点に対し、低遅延かつ統一されたポリシーのセキュリティ機能を提供



ユースケース2

通信のボトルネック問題を抱えるお客様に

全インターネット通信をブレイクアウトさせる際にセキュリティを確保しながら段階移行をご検討のお客様やセキュリティポリシーにてインターネットVPNの利用範囲制限があるお客様に有効なご提案となります。



事例

本ソリューション導入に至った背景から導入後の効果までをご紹介します。導入検討いただく際に是非ご覧ください。

事例一覧

関連リンク

- ✓ [グローバル環境の監視にも対応セキュリティ運用監視サービス](#)
- ✓ [ゼロトラストセキュリティ導入から運用までをトータルにサポート](#)
- ✓ [セキュリティ ホワイトペーパー・記事](#)

お問い合わせ先

富士通株式会社

富士通コンタクトライン（総合窓口）0120-933-200

受付時間：9:00～12:00および13:00～17:30（土・日・祝日・当社指定の休業日を除く）

[お問い合わせフォーム](#)

